

令和3年度 事業報告



赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金配分事業
善意銀行助成事業

1 会議の開催

(1) 理事会

- [第1回] 令和3年5月27日決議（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面決議）
第1号議案 理事長の選定について
- [第2回] 令和3年6月7日決議（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面決議）
第1号議案 定款の変更について
第2号議案 令和2年度 事業報告及び決算について
第3号議案 任期満了に伴う評議員選任・解任委員の選任について
第4号議案 任期満了に伴う評議員候補者の推薦並びに評議員選任・解任委員会の招集について
第5号議案 任期満了に伴う理事及び幹事候補者の評議員会への提出議案について
第6号議案 定時評議員会の招集及び提出議案について
- [第3回] 令和3年6月25日決議（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面決議）
第1号議案 理事長、副理事長の選定並びに副理事長の理事会招集者の順位について
第2号議案 顧問の選任について
- [第4回] 令和4年3月17日（出席者：理事11人・監事2人）
第1号議案 令和3年度補正予算について
第2号議案 令和4年度事業の受託契約について
第3号議案 役員賠償責任保険契約の締結について
第4号議案 令和4年度事業計画及び予算について
第5号議案 第2回評議員会の招集ならびに提出議案について
報告事項 理事長の職務執行状況の報告について
規程の一部改正について

(2) 評議員会

- [定 時] 令和3年6月25日決議
第1号議案 定款の変更について
第2号議案 令和2年度事業報告及び決算について
第2号議案 任期満了に伴う理事及び幹事の選任について
報告事項 定款変更の認可・発効について
評議員の退任について
評議員の選任について
令和3年度事務局体制について
- [第2回] 令和4年3月28日（出席者：評議員21人・理事1人・監事2人）
第1号議案 令和3年度補正予算について
第2号議案 令和4年度事業計画及び予算について
報告事項 規程の一部改正について
令和3年度高額預託者の表彰について

(3) 監事監査

①決算監査

- [日 時] 令和3年5月24日(月) 14:00～16:00 北区役所5階健診スペース
[監査項目] 令和2年度 業務執行状況及び決算

②中間監査

- [日 時] 令和3年12月16日(木) 10:00～12:00 ボランティアルーム(北区役所6階)
[監査項目] 令和3年度 上半期業務執行状況及び財務状況等

2 記念式典、研修会・諸会議への参加

神戸市社会福祉大会、区社協役員協議会、新春福祉関係者のつどい等の主な式典、諸会議は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となった。

3 地域福祉ネットワーク事業

地域福祉ネットワークが中心となり、多様化・複合化する住民ニーズや制度の狭間にあるニーズを受け止め、関係者と課題を共有し、生活支援を基本に置くコミュニティソーシャルワーク機能を強化しながら、ニーズや福祉課題を解決する仕組みづくりを推進した。また、地域住民のニーズの把握や、新たな支え合い活動の立ち上げ支援を行うことにより、地域コミュニティの活性化を図った。

(1) 生活困窮や社会的孤立等の課題を抱えた人への個別支援

新規相談受付件数 64件（北区 36件・北神区 28件）
 支援件数（継続ケース含む） 825件（北区 416件・北神区 409件）
 関係機関との連携 232件（北区 166件・北神区 66件）

(2) ひきこもり・不登校の人たちへの支援

① ひきこもり・不登校の人たちの居場所づくり事業

ア. 「ふらっとホーム」の実施

社会参加や仲間づくり、家族同士の交流のための居場所として「ふらっとホーム」を定期実施し、参加のきっかけになるよう交流イベント等も実施した。

〔開設頻度・会場〕 月1回 ふれあいの里おくっちょ（北区長尾町の古民家）等

〔対象〕 ひきこもり・不登校の人とその家族

〔協力〕 ◇寄り添いボランティア（運営支援）

◇北区社会福祉法人連絡協議会（おくっちょと最寄り駅までの送迎支援）

〔実施状況〕

日時	会場	参加者	内容・協力機関等
4月7日(水) 13:00~14:30	おくっちょ	3世帯(3人) ボランティア2人	特養やすらぎの里道場(送迎)
5月19日(水) 14:00~15:30	北区役所 5階会議室	1世帯(1人) ボランティア3人	
6月2日(水) 13:00~14:30	北区役所 5階会議室	4世帯(4人) ボランティア3人	
7月21日(水) 14:00~15:30	北区役所 5階会議室	ボランティア3人	
8月4日(水) 13:00~14:30	おくっちょ	1世帯(1人) ボランティア3人	やすらぎの里赤松台(送迎)
9月1日(水) 13:00~14:30	(おくっちょ)		緊急事態宣言のため中止
10月6日(水) 13:00~14:30	おくっちょ	3世帯(3人) ボランティア3人	八多の里(送迎)
11月17日(水) 13:00~14:30	おくっちょ	3世帯(3人) ボランティア3人	やすらぎの里赤松台(送迎)
12月1日(水) 13:00~14:30	おくっちょ	3世帯(3人) ボランティア3人	やすらぎの里道場(送迎)
1月19日(水) 14:00~15:30	北区役所 5階会議室	1世帯(1人) ボランティア2人	
2月16日(水) 14:00~15:30	北区役所 5階会議室	ボランティア2人	
3月16日(水) 14:00~15:30	北区役所 5階会議室	1世帯(1人) ボランティア3人	
合計	11回	<延べ>20世帯(20人)・ボランティア30人	

イ. 「ふらっとカフェ」の実施

ひきこもり・不登校の人は、日頃から人とのつながりや色々な経験をする機会が少ない。そこで、保護犬とふれあいながら、自分の知らない世界を知ってもらうことによって、新たな一歩を踏み出すきっかけづくりのために、イベントとして保護犬とのふれあいの場を設けた。

〔日時〕 令和3年11月5日（金）13:00～14:30

〔会場〕 ふれあいの里おくっちょ（北区長尾町の古民家）

〔参加者〕 14人

②軽作業プログラムの提供

ひきこもりの人に対し、就労等社会復帰につながるよう社会福祉施設等の協力（作製物の受入・活用）により、軽作業の提供を行った。

〔実施頻度〕 北区・北神区それぞれで月2回 計37回（北区：19回、北神区：18回）

〔作業内容〕 消毒スプレーラッピング作業（ボランティアセンター）、事務作業等

〔作業場所〕 ボランティアルーム（北区役所6階）、北神区役所会議室 他

〔参加者〕 延べ108人（北区：55人、北神区：53人）

③「カンパニユラの夢」上映会&寄り添いボランティア交流会の開催

ひきこもり・不登校の方の社会参加や就労へのきっかけづくり、しんどい思いを抱えた方々の不安からの脱却、自尊心の回復とその家族を孤立させないために気軽に集える居場所として令和元年9月から「ふらっとホーム」を設置し、寄り添いボランティア（傾聴ボランティア）の協力を得て開催してきた。このような経緯の中で、当事者を支えている家族や、家族の支援に協力している寄り添いボランティアを対象に、超高齢化社会による8050問題などの理解を深めるために開催した。

〔日時・会場〕 令和3年12月17日（金）13:30～16:00 北区役所7階会議室

〔内容〕 ①「カンパニユラの夢」上映会&神戸ひきこもり支援室から概要の説明・質疑応答

②寄り添いボランティア交流会

〔参加者〕 ①寄り添いボランティア8人、ひきこもり当事者の家族3人

②寄り添いボランティア8人

（3）ひとり親世帯の支援 **新規**

コロナウイルス感染症拡大のため、自粛生活が続いており、親子ともにストレスが溜まっている中で、親子で楽しいひと時を過ごして、リフレッシュしてもらいながら同じ立場の親同士がつながれる機会の提供を目的に交流会を開催した。

〔行事名〕 春休み親子収穫体験&交流会（主催：区社協）

〔日時〕 令和4年3月26日（土）13:30～16:00

〔会場〕 交流会：フルーツフラワーパークホテル2階 六甲の間

収穫体験：大沢町いちご狩り農園 大家農園

〔内容〕 親子でいちご収穫体験や子育てについての情報交換 講師：荻野 理恵 氏

〔参加者〕 7世帯（親7人、子11人）

（4）在留外国人の支援 **新規**

区内在住外国人が地域とつながりながら安心して生活していけるよう、地域団体やNPO法人等と連携し、地域住民との交流会等を通じて相互理解を深めるため、まず、やさしい日本語教室を開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。

（5）新型コロナウイルス感染症拡大の影響による生活困窮者等への支援

赤い羽根共同募金、および団体・企業から食糧等の寄贈を受け、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により収入が減少し、生活に困難を抱えた個人・世帯を支援するため、関係機関と協力して支援を行った。

①コープこうべ第4地区本部 〔対象〕 ひとり親世帯（250世帯、生理用品）

②セブンイレブン・ジャパン 〔対象〕 神戸親和女子大学 寮生（100人、食料品・日用品等）



③赤い羽根共同募金「あかはねパック」 新規

〔対象〕ひとり親世帯、生活福祉資金教育支援資金貸付世帯、児童養護施設卒園生、「場とつながり支援センター」主催の日本語教室生徒等 250 世帯

〔提供内容〕米、食品、日用品等

(6) 生活環境改善支援

生活環境改善が必要な世帯で、公的施策による対応が困難な世帯に対し、区役所まちづくり課や環境局、あんしんすこやかセンター等関係機関と連携・協働して支援を行った。

〔実施件数〕1 件(延べ2 日間)

(7) 地域別意見交換会

潜在化するニーズの早期発見や生活課題の共有、地域福祉ネットワーク事業の周知のため、民生・児童委員や関係団体の会議で事例紹介や意見交換を行った。

〔北区〕14 回 〔北神区〕11 回

(8) コミュニティサポート連絡会

地域支援に関わる区内の行政関係者等が情報共有や支援策に関する意見交換を行い、横断的な連携を図ることを目的として、コミュニティサポート連絡会を開催した。

〔開催日〕第1 回：令和3 年 5 月 20 日(木) 出席者：9 人

第2 回：令和3 年 7 月 29 日(木) 出席者：13 人

第3 回：令和3 年 9 月 16 日(木) 出席者：12 人

第4 回：令和3 年 11 月 18 日(木) 出席者：12 人

第5 回：令和4 年 1 月 20 日(木) 出席者：9 人

第6 回：令和4 年 3 月 24 日(木) 出席者：8 人

〔会 場〕北区役所 5 階会議室

〔参加者〕北区役所(まちづくり課・健康福祉課・こども家庭支援課・生活支援課)

北保健センター・地域子育て支援センター北・神戸北警察署

〔内 容〕地域福祉ネットワーク事業・くらし支援窓口の事業進捗状況報告

地域支援状況に関する情報・意見交換等

4 地域見守り活動の推進

(1) ひとりぐらし高齢者等友愛訪問活動の推進

単身高齢者世帯等を対象に、安否確認や話し相手となるための訪問活動を行う友愛訪問グループに対し活動助成・支援を行った。

①活動状況

対象高齢者数	地区民児協	グループ数 (ボランティア数)	安否確認
2,378 人	25 地区	23 地区民児協 197 グループ (937 人)	延べ 120,447 回 (うち対面 43,585 回)

②地域見守り連絡会の開催

地区ごとに民生・児童委員、地域支え合い推進員と定期的に連絡会を開催し、単身及び高齢者世帯の状況把握や困難事例等の検討等、地域における見守り体制の充実を図った。

地区民児協数	開催回数	参加者数
25 地区	75 回	延べ 1,207 人

③見守りボランティア講演会の開催

見守り活動の充実を図るため、友愛訪問ボランティア、民生・児童委員等を対象に講演会を開催した。

〔日時・会場〕 ①令和3年11月29日(月) 14:00～16:00 しあわせの村 研修館ホール
②令和3年12月6日(月) 14:00～16:00 北神区文化センター

〔内容〕 講演1:「神戸市のヤングケアラー支援について」

講師: ①神戸市福祉局政策課こども・若者ケアラー支援担当課長 岡本 和久氏
②一般社団法人くらし支援ネット神戸 岩田 憲典氏

講演2:「エアリハでコロナに負けない元気講座!」

講師: おしゃべりテーションの会 代表 日向亭 葵氏

〔参加者〕 ①63人 ②40人

④高齢者生活情報紙「みまもりの輪」の発行(年6回)

単身高齢者世帯等に介護保険情報や暮らしの情報、地域のイベント情報等を伝えるため、各あんしんすこやかセンターごとに地域支え合い推進員が作成した情報紙を、民生・児童委員の協力により戸別に配付した。

《主な内容》

第119号 コロナを正しく恐れる 第120号 快適な夏の過ごし方

第121号 料理と健康 第122号 入退院の準備あれこれ

第123号 近隣スポット(梅、桜) 第124号 介護保険で できること・できないこと

⑤コロナ禍での友愛訪問ボランティア活動支援

高齢者の見守り活動を行う民生・児童委員や友愛訪問グループに対し、コロナ禍での活動の重要性や活動の役割、安否確認の考え方、報告書の書き方等について、民生委員ブロック別研修や一部地区定例会の場で説明を行った。

(2) 高齢者相互見守り活動の推進

継続的に単身高齢者世帯等の見守り活動を行う老人クラブ会員グループに対して活動助成・支援を行った。

対象高齢者数	グループ数(活動者数)	延訪問回数	延電話回数
306人	43グループ(150人)	12,706回	3,051回

(3) 絆サポーターによる高齢者への目配り事業

より多くの方に地域見守り活動に参加してもらうため、地域住民や事業者に対し、地域で気になる高齢者等を見かけたらあんしんすこやかセンターに連絡する活動を行う「絆サポーター」への登録の呼びかけや活動支援を行った。

①絆サポーター登録者数 12地区・763人(R4.3.31現在)

地区名	登録者数	活動開始日	地区名	登録者数	活動開始日
有野台	133人	H24.2.27	南五葉	66人	H26.12.17
藤原台	95人	H24.5.11	北五葉	62人	H27.2.7
広陵・小倉台	112人	H25.6.1	君影	39人	H28.1.30
大原・桂木	47人	H25.6.8	八多	27人	H30.10.7
ひよどり台	54人	H25.8.31	鹿の子台	37人	H30.12.7
星和台・鳴子	71人	H25.12.15	東大池	20人	R4.1.29
			合計	763人	

②絆サポーター研修会

地区名	開催日・会場	内 容	参加者
君影	令和3年7月5日(月) 9:30~12:00 君影地域福祉センター	○認知症サポーター養成講座 講師：キャラバンメイト 柿本 理津子氏 ○認知症高齢者への声かけ訓練 ○絆サポーターの役割について	10人
星和台	令和3年12月18日(土) 10:00~11:30 星和台ファミリーホール	○講義「神戸モデルについて」 講師：神戸市福祉局介護保険課 土井池 良夫 氏 ○講義「認知症について」 講師：特別養護老人ホーム万寿の家 碓井 秀樹 氏 ○講義「絆サポーターの活動について」 講師：北区社協 地域支援課長	40人
東大池	令和4年1月29日(土) 13:00~15:00 六甲が丘会館	○絆サポーターの活動について ○あんしんすこやかセンターの活動について ○地域について ○認知症サポーター養成講座 講師：キャラバンメイト 秋吉 節子氏	21人

(4) 高齢者等見守り調査事業の実施

高齢者が地域で安心して暮らし続けられるよう、市が実施した郵送による事前調査結果等に基づき、北区民生委員児童委員協議会、あんしんすこやかセンター地域支え合い推進員の協力により、70歳以上の単身高齢者世帯及び75歳以上の高齢者のみの世帯の現地実態調査を行った。

・ 郵送事前調査件数	70歳以上75歳未満単身高齢者世帯	448人
	75歳以上の高齢者のみの世帯	1,448人
・ 現地実態調査件数	70歳以上単身高齢者世帯	167人
	75歳以上の高齢者のみの世帯	1,711人

(5) テレホンサポート事業（すずらん電話）

北区ボランティアセンターの登録ボランティアが、単身高齢者世帯等に対し、電話により安否確認やお話相手を行う等の見守り活動を行った。なお、緊急事態宣言発令期間中は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため職員が対応した。

ボランティア数	対象者数	活動回数（通話回数）
6人	10人	67回（延べ625回）

♥(6) 北区まごころカレンダー作成・配布事業

高齢者の閉じこもり防止、健康増進を目的に、きたきた元気体操や各種相談窓口を掲載したカレンダーを作成し、民生・児童委員、あんしんすこやかセンターを通じて見守り対象世帯に配布した。区内の風景等の写真は、神戸親和女子大学、兵庫県立神戸北高等学校から提供を受けた。

〔作成数〕13,000部 〔配布時期〕令和3年11月～12月

5 地域のつどい場づくりの推進

🍌(1) ひとりぐらし高齢者等ふれあい給食会活動の推進

単身高齢者等に対し、地域福祉センター等を拠点に会食や配食形式による食事の提供を通じ、閉じこもり防止とふれあい交流、仲間づくり、お元気確認などに取り組むふれあい給食会実施団体に対して助成・支援を行った。

なお、今年度は昨年度と引き続き新型コロナウイルス感染症の拡大状況に応じて、会食の延期・中止要請や会食再開時の感染予防対策等について市から通知があり、その都度対策を講じる必要に迫られた。そのため、一部の団体は配食形式に変更して活動を継続したが、活動回数を減らしている団体も多く、4団体は1年間活動を休止した。

そのような状況で、他団体の取り組み事例の紹介を行った他、神戸市社会福祉協議会から受けた特別緊急支援事業助成金を利用し、活動再開に向けて感染対策用品を32団体へ配布した。

〔活動実績〕

団体数 (活動者数)	実施 回数	うち 会食回数	うち 配食回数	参加 高齢者数	うち 会食参加 高齢者	うち 配食参加 高齢者
33 団体 (2092 人)	275 回	22 回	252 回	延べ 8,579 人	485 人	8,049 人

※会食延期・中止要請期間：令和3年4月1日～10月21日
令和4年1月27日～3月21日

(2) 地域のつどい場づくり支援

① つどいの場支援事業

高齢者の介護予防につながるつどい場づくりに取り組む地域住民の活動を支援するため、「神戸市つどいの場支援事業補助金」の申請受付や手続き支援、巡回や交流会の開催等の運営支援を行った。

- ア. 助成受付件数** 本区エリア 14件
(体操12件、音楽2件、茶話会6件、趣味活動8件) ※重複あり
北神エリア 14件
(体操12件、音楽5件、茶話会9件、趣味活動1件) ※重複あり

イ. つどいの場交流会

つどいの場支援事業実施団体及びあんしんすこやか係、あんしんすこやかセンターを対象に、コロナ禍での活動の情報交換等を目的に交流会を開催した。

〔日時・会場〕 令和4年3月9日(水) 14:00～15:30 北区役所7階大会議室

〔参加者〕 29人

〔内容〕 情報交換・助成金の注意事項について

(3) 地域のつどい場づくり活動支援 (善意銀行)

① コミュニティサポートグループ継続支援

ア. 会場費助成

「コミュニティサポートグループ育成支援事業」の事業費助成終了後も継続して活動しているグループを対象に、会場費助成を行った。

〔助成決定団体〕 5団体 (申請5団体)

〔助成決定額〕 32,500円 (1団体上限20,000円)

イ. 備品等購入費助成

「コミュニティサポートグループ育成支援事業」による3年間の事業費助成期間終了後、2年以上継続して運営しているグループを対象に、備品・消耗品購入等の助成を行った。

〔助成決定団体〕 3団体 (申請3団体)

〔助成決定額〕 60,000円 (1団体上限20,000円)

② レクリエーショングッズ貸出事業

地域住民が主体となってつどい場を運営する団体への支援として、子どもから高齢者まで楽しめるレクリエーショングッズの無料貸し出しを行ったが、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大により地域活動が制限されたため、貸出件数は0件だった。

③屋外でのフレイル予防活動の立上げ支援

新型コロナウイルス感染症拡大により屋内でのつどい場が開催できず、新たに屋外での活動を始めたい団体を支援するため、体操セット（CD ラジカセ・ラジオ体操 CD・きたきた！元気体操 CD）の無料貸し出しを実施し、高齢者のフレイル予防活動を支援した。

<貸出件数> 6件

♥(4) 北区ご当地体操「きたきた！元気体操」の普及促進

若い世代の健康づくりの習慣化や中高年の運動習慣づくりによる生活習慣病予防、高齢者の寝たきり・認知症予防を目的に、北区のご当地体操を神戸親和女子大学・北区医師会の協力を得て区役所と作成した「きたきた！元気体操」の普及促進のため、ホームページ上で動画配信を行った。また、まごころカレンダーに体操を掲載し、高齢者への周知を行った。

6 地域の支え合い活動の推進

(1) 協議体の運営（生活支援体制整備事業）

①協議体の開催

区内 10カ所のあんしんすこやかセンターや地域団体、関係機関と連携し、地域ケア会議や協議体等を通じて高齢者に関する生活課題や不足しているサービスに関する情報を把握・共有化し、課題を解決するための方法を検討した。

〔北区〕日 時：令和3年12月16日（木）14:00～16:00

会 場：北区役所7階会議室

参加者：15人（北区社会福祉法人連絡協議会会員法人・あんしんすこやかセンター等）

内 容：ふれあい給食会における高齢者の移動支援の検討

◇大池見山台地区の現状と課題、移動支援に関する希望等について

◇北区社会法人連絡協議会の移動支援の取り組みについて

〔北神区〕日 時：令和3年5月20日（木）15:00～16:00

会 場：ZOOM形式

参加者：15人（北区社会福祉法人連絡協議会会員法人・あんしんすこやかセンター等）

内 容：地域の居場所への移動支援の検討

◇藤原台地区の現状と課題、移動支援に関する希望等について

◇各施設の移動支援の取り組み方法について

②地域活動の担い手発掘事業

男性の担い手発掘支援

地域活動の担い手不足に悩む地域団体からの意見を踏まえ、特に地域から要望の強い男性に地域活動に関心を持ってもらうため、男性が参加しやすい講座を企画したが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

③ゴミ出し支援プロジェクトの推進

ゴミ出しに困っている高齢者等への支援策や利用しやすい仕組みづくり等について、あんしんすこやかセンター等関係機関と協議する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。個別ケースについては、支援を行った。

④認知症の人にやさしいまちづくり事業

認知症について啓発を行うため、認知症予防学習会をコープこうべ第4地区本部と共催で実施した。

〔日時・会場〕①令和3年8月5日（木）14:00～15:30

コープカルチャー神戸北、コープ加西オープンスペース、
コープ三田西組合員集会室

②令和3年10月21日（木）10:30～12:00

しあわせの村研修館 大会議室、コープ西脇 組合員集会室

〔参加者〕①20人 ②31人

〔内 容〕認知症予防学習会「脳の鍛え方を学ぼう！」

講師：関西福祉科学大学 教授 重森 健太 氏

7 障がい者の自立支援・社会参加の促進

(1) 農でデザインする福祉のまちづくり事業（農福連携プロジェクト）の実施

「きたベジねっと」（農でデザインする福祉のまちづくりネットワーク）に参加する8施設・事業所と協働し、障がい者支援施設・事業所が農家から請け負った田畑で農産物の生産や加工・販売を行い、障がい者の就労支援や収入増を図るとともに、農業の担い手不足や耕作放棄地の増加等農村地域の課題解決を目指す農福連携事業を推進した。

①会議・研修会等

○定例会議（月1回）

※今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため7月、10月、11月、12月のみ開催

○研修、交流事業（中止）

先進事例視察研修を予定していたが中止した。

事業所間交流事業「スイカの収穫体験」を予定していたが中止した。

②販売促進支援

今年度も、新型コロナウイルス感染症拡大により、きたベジねっと直販所「リーフレット」が1年間休業となったが、出張販売は可能な限り実施していただくことができた。また、イベント販売ではエコール・リラ 3階広場において「あかはねマルシェ（神戸市北区とれたて野菜販売）」を開催し、売上の一部を赤い羽根共同募金へ寄付いただいた。

<出張販売（定期販売）>

第2・4火曜（年間20回実施）山の街市営住宅集会所

毎週火・木曜（無人販売）しごとサポート北部事務所前（岡場駅前）

月1回（年間12回実施）インクルひろば（西鈴蘭台）

月1回（年間9回実施）グループホーム 夢うさぎ鈴蘭台

月1回（年間10回実施）特別養護老人ホーム 六甲の館

<行事等での販売>

令和3年11月23日（火・祝）あかはねマルシェ とれたて野菜販売

場所：エコール・リラ 3階広場

③その他（広報・啓発等）



・赤い羽根共同募金を活用し、きたベジねっと等区内の障がい者事業所で作られたお米・野菜・お菓子を購入し、子ども食堂などの子どもの居場所に届ける「ごはんぱくぱくプロジェクト」を実施した。その中で“つながりづくり”としてきたベジねっとからのメッセージカード（作業写真・野菜レシピ付）を渡し、野菜を食べた感想とともにメッセージを寄せてもらうといった交流活動も行った。



・出張販売時に使用するエプロン、キャップの作製経費の助成を行った。

(2) 北区自立支援協議会への参画・支援



①障がい者ふれあい商品の広報・販売促進

障がい者の自立支援のため、障がい者支援施設・事業所で作られている洋菓子（クッキー・ケーキ等）やささを織り製品、小物・アクセサリ、農産物（米・野菜・加工品）などのふれあい商品の広報を行い、販売促進を図った。また、障がい者支援施設・事業所に赤い羽根共同募金の募金百貨店プロジェクトへの参加を呼びかけ、プロジェクトを通じたふれあい商品の周知を図った。

ア. あかはねクリスマスマルシェ 新規

イベントやバザー等の開催が減り、障がい者支援施設・事業所を利用する障がい者の工賃となる商品の売り上げが減少しているため、ふれあい商品の販売促進と広報を目的に、赤い羽根共同募金配分金を活用し、ふれあい商品の販売会を行った。売り上げの一部は赤い羽根共同募金とした。

〔日時〕 令和3年12月21日（火）10:00～14:00

〔会場〕 ベルスト鈴蘭台3階すずらん広場

②障がい者と地域との交流拠点づくり事業

障がい就労体験の場及び障がい者と地域との交流の拠点である「Café コスモス」(真星病院内)の運営に対して活動支援を行ってきたが、今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により休業となった。

※Café コスモス (月曜～土曜日 9:30～15:00)

- ・喫茶・焼菓子等販売、就労体験実習生の受け入れ、障がい者と地域との交流事業
- ・点字用紙を焼菓子の包装に再利用する取り組み支援

③北区人権講演会の開催支援

区民への人権啓発や障がい者への理解を促進するため、北区役所主催の人権講演会の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。

④北区ふれあいフェスタ 2020～障がい者芸術作品展～の開催支援

区民の障がい者への理解を促進するため、北区自立支援協議会、北区役所と共催で、障がい者支援施設・事業所や個人出品による美術作品の展示を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。



⑤障がい者緊急時支援事業(緊急経済的支援)への助成

北区自立支援協議会が実施する、経済的な困窮状態に陥った障がい者に対する緊急時支援事業(現金支給)に対し、善意銀行から助成を行っているが、今年度は申請がなかった。

<支援件数> 0件



(3) 障がい者団体に対する活動支援



赤い羽根共同募金配分金事業及び善意銀行助成を通じ、障がい者団体の運営支援を行った。今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により 1 団体は事業の実施を見合わせたため助成申請がなかった。

- 神戸市重度心身障害児(者)父母の会北支部
- 神戸市手をつなぐ育成会北支部
- 北区肢体障害者福祉協会
- 北区聴力言語障害者福祉協会
- 北区視力障害者福祉協会 ※助成申請なし



(4) 手話講習会(入門課程)の開催

手話での日常会話の習得を通じて障がいへの理解を深める機会を提供するため、北区聴力言語障害者福祉協会と共催で手話講習会を開催した。

[日 時] 前期: 令和3年4月13日・20日、令和3年6月8日～8月10日、

令和3年10月5日～10月19日(15回) 毎週火曜日 18:30～20:30

後期: 令和3年10月26日～令和4年1月18日(10回) 毎週火曜日 18:30～20:00

[会 場] 北区文化センター

[参加者] 前期: 20人 後期: 13人 *修了者(全25回中20回以上出席): 12人

8 子どもの健全育成と子育て支援の推進

(1) 児童館・学童保育コーナー・放課後こどもひろばの管理運営

神戸市社会福祉協議会が運営する区内の9児童館、5コーナー、1分室、1放課後こどもひろばの管理運営を行った。利用状況は別表参照。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、人数制限を設けたり、手洗い・消毒や検温等の対策を講じ、日々の遊びや恒例行事については様々な工夫をして行った。

例年6～7月に開催している児童館運営委員会については、書面決議を行った。

(2) 児童館・学童保育コーナーの運営支援

区内の児童館、コーナー、放課後こどもひろばを対象に巡回や研修会の開催等の運営支援を行った(24児童館、14コーナー、1分室、2放課後こどもひろば)。

①児童館の巡回相談・支援 45回（児童館事業や安全管理に関すること等）

②新規運営団体運営支援（広陵児童館・道場児童館） 巡回相談・支援 31回

③職員研修

<児童館指導員対象>

開催日	会場	内容	参加者
令和3年10月1日(金) 9:00~12:00	北区役所 5階会議室	「児童館事業における ITC の活用について」 講師：NPO 法人シミズシーズ 小笹 雄一郎 氏	21人
令和3年7月30日(金) 9:00~12:00	北区役所 5階会議室	「密にならない子どもとの遊びや過ごし方」 講師：NPO 法人あそび環境 Museum アフタフ・バーバン関西事務所 北崎 圭太 氏	23人

<放課後児童支援員対象>

開催日	会場	内容	参加者
令和3年11月8日(月) 9:30~12:00	北神区役所 5階会議室	「行動傾向を知って人間関係のお悩みをへらそう！」 講師：(有) OFFICE HARMO 喜田 菜穂子 氏	32人
令和3年10月27日(水) 9:30~12:00	北区役所 5階会議室	「放課後児童支援員 実践事例研究」 事例発表 グループワーク 司会・助言：子育て支援担当課長	23人

(3) 児童館における地域の子育て支援事業

①八多おやこひろば（出前児童館）の実施（子ども・子育てサポート事業）

地理的な理由で八多児童館に通いにくい地域の子育て支援を行うため、児童館職員とボランティアが出向いて子育てサポート事業を実施した。

〔実施時期〕令和3年6月、9月、11月（計3回） 〔会場〕八多町中公民館

〔内容〕リトミック、るんるんパネラー等

〔参加者〕延べ63人

②子育てコミュニティ育成事業

児童館がふれあいのまちづくり協議会等の地域団体等と連携し、日曜・祝日の児童館を開放して子どもの健全育成活動を行った。なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、実施回数を減らしたり内容を変更したりして実施した。

児童館名	実施回数	参加者数			主な行事
		大人	子ども	計	
桜の宮	3	22	36	58	染物体験、お正月工作
すずらんだい	8	133	194	327	夏祭り、ハロウィン
ひよどり台	12	111	414	525	プレイパーク、ミニ夏祭り
からと	4	123	238	361	お化け屋敷、親子木工教室
大沢	6	4	115	119	菊づくり、サマーフェスティバル
八多	6	246	254	500	八多町文化祭、児童館夏祭り
長尾	13	124	548	672	長尾コーナー共催お楽しみ会
北五葉	3	17	41	58	収穫祭ミステリーツアー

有野	0	0	0	0	コロナ感染症拡大のため直前で中止
合計	124	780	1,840	2,620	

③子育てネットワークづくり活動支援

例年、児童館職員が区役所等の主催する子育て支援行事の運営に協力し、関係機関と連携して地域の子育て支援ネットワーク作りに取り組んでいるが、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、すべて中止となった。

<中止となった行事>

開催予定時期・会場	行事名	協力内容
令和3年8月 ありまホール	わくわくカーニバル北神	児童館ブースの準備費助成
令和3年11月 北神戸田園スポーツ公園	北神地区民間児童館 すこやかクラブ合同運動会 (北神地区民間児童館)	運営費助成

(4)「こどもの居場所づくり」・子育てサークル支援

ひとり親家庭や共働き家庭の子どもたちが、放課後等に食事、学習、団らんなどを通して安心して過ごすことができる「こどもの居場所づくり」に取り組む団体の運営支援を行った。

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により活動が制限される中、配食等の活動を続ける団体に対し、企業・個人から寄贈された食品や食材を配付した。

また、コープこうべ第4地区本部と連携し、フードドライブで集められた食材が「こども食堂」に継続的に提供されるよう調整を行った。〔実施団体数〕24団体 (R4.3.31現在)

①「こどもの居場所づくり」活動支援助成

「こどもの居場所づくり」活動を推進するため、「神戸市こどもの居場所づくり事業補助金要綱」の実施回数や対象人数の要件等に該当しない団体に対して、活動を開始しやすくするために、活動助成を行った。

〔助成決定団体〕1団体 (申請1団体) 〔助成決定額〕25,000円

②「こどもの居場所づくり」活動情報交換会

「こどもの居場所づくり」実施団体を対象に、新型コロナウイルス感染症拡大の影響や感染防止対策、運営上の課題や工夫、食材の調達方法、配慮の必要な児童の対応などについて情報交換を行い、ネットワークづくりや活動の活性化を図った。

〔日時・会場〕令和4年3月11日(金)14:00~15:30 北区役所7階

〔参加者〕22人



③子育てサークル活動支援助成

就学前までの親子への支援を目的に活動している子育てサークルを対象に活動助成を行い、子育て支援活動を推進した。

〔助成決定団体〕3団体 (申請3団体) 〔助成決定額〕30,000円 (1団体30,000円)

④子育て支援者向け講習会

子育てサークル支援者を対象に、地域子育て支援センター北と共催で講習会を開催し、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により活動が制限される中での工夫や乳幼児向けの遊びや制作プログラムの紹介、サークル同士の情報交換を行い、活動の継続を支援した。

〔開催日〕令和3年10月29日(金) ①10:00~11:00 ②14:00~15:00

〔会場〕北区役所5階健診・教室スペース

〔参加者〕①9人 ②0人

(5) 発達が気になる子ども・子育て支援

①発達障がい体験講座

区民、発達障がい児の保護者や支援者を対象に、発達障がいの子どもの世界を体験し、子どもの多様性への理解を図るため、コープこうべ第4地区本部、拠点児童館（泉台児童館・有野児童館）と共催で「発達障がい体験講座」を開催した。

〔日時・会場〕①令和3年12月2日(木) 10:00～11:30 北区役所5階 健診・教室スペース

②令和4年1月17日(月) 10:30～12:00 北神区文化センター会議室

〔内 容〕講義「発達障がい体験講座～この子の世界に入ってみよう!～」

講師：NPO法人そらしど

〔参加者〕①39人 ②23人

②「みんなの学校」上映会と木村泰子氏講演会

ドキュメンタリー映画「みんなの学校」の鑑賞および映画の舞台となった大空小学校初代校長木村泰子氏の講演を通して、発達障がい、生活困窮、不登校等の児童への理解を深めることを目的に上映会及び講演会の開催を予定していたが、まん延防止等重点措置期間中のため講演会は中止とした。

※上映会：令和4年1月22日(土) 14:00～16:00 ありまホール 67人

講演会：令和4年1月29日(土) 14:00～16:00 ありまホール (中止)

(6) 子どもヘルパー育成事業

集団での活動を通じて子どもたちの自主性や主体性を養い、ひとの役に立つことで自己肯定感を得られる機会の提供や地域住民・施設入所者との交流促進を図るため、地域や福祉施設でボランティア活動をする「子どもヘルパー」（小学校高学年児童及び中学生）の育成・活動に取りくむ児童館に助成を行った。

〔助成件数〕4館（長尾児童館、ひよどり台児童館、小部児童館、箕谷児童館）

〔活動状況〕研修会2回、ヘルパー活動4回（低学年へ読み聞かせ、花壇の苗植え、公園の清掃活動等）

9 北区社会福祉法人連絡協議会（愛称：ほっとかへんネット KOBE・北）への支援

社会福祉法に基づく社会福祉法人の地域公益活動を推進するため、北区社会福祉法人連絡協議会の事務局を担い、活動支援を行った。〔会員〕42法人（78施設・事業所）

《主な活動内容》

①会議の開催

ア. 総 会 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面決議（令和3年7月）

イ. 役員会 第1回 令和3年8月2日(月) 15:20～16:50

第2回 令和3年12月8日(水) 10:00～11:30

第3回 令和4年3月15日(火) 14:00～15:30

ウ. 実務者会

a. 「移動支援」について検討する実務者会の開催

【南部】大池見山台地区のふれあい給食会参加者送迎（対象者9名）

・地域への聞き取り 日時：令和3年11月25日(木) 10:00～11:30

場所：大池見山台自治会館

・移動支援実務者会 日時：令和3年12月16日(木) 13:30～16:00

場所：北区役所 7階 大会議室

【北神】藤原台地区のふれあい喫茶「木よう庵」参加者送迎（7/29より開始）

・移動支援実務者会 日時：令和3年5月20日(木) 15:00～16:00 (ZOOM)

・藤原台地域ケア会議 日時：令和3年7月8日(木) 14:30～15:30 (ハイブリット)

場所：藤原台地域福祉センター&ZOOM

b. 「広報啓発」リーフレット作成について検討する実務者会の開催

日時：令和4年2月14日(月) 10:00～11:30 (ZOOM)

②地域支援事業

ア. コミュニティカフェ支援事業（レシピ集作成）

地域のつどい場の充実を図るため、ひとりぐらし高齢者のふれあい給食会グループを対象に、調理実習に代えて、施設等の調理師・栄養士が技術支援（施設で人気の食事メニューやデザート等のレシピ集作成・配付）を行って役立ててもらおう。

協力法人へ3月にレシピ作成を依頼。

イ. 地域行事運営支援事業

地域住民が実施する交流行事等への支援を通じ、福祉コミュニティづくりの推進や地域住民との交流を図る。藤原台地区については、特別支援学級の児童や卒業生、保護者を対象にしたクリスマス会の運営支援を行う。

〔さくらまつり〕令和3年4月 中止

〔クリスマス会〕令和3年12月 中止

ウ. 保育施設と高齢者施設のオンライン交流事業

新型コロナウイルス感染症の拡大や長期化に伴い、高齢者施設では感染症対策として、「外出制限」「家族・親族との面会制限」等入所者の暮らしに大きなストレスになっていると考えられる。

一方、保育施設に通う園児は、自粛生活が続く自宅と保育施設の限られた空間での生活を余儀なくされ、遠方で暮らす祖父母や地域の高齢者との交流が減っている状況が続いている。

そこで、会員法人の保育施設・高齢者施設がオンラインを通じて交流することにより、外出や面会に制限がある高齢者の癒しとし、園児にとっては、歌や演奏を通じて高齢者との交流体験を行う。

日時：令和4年3月9日（水）10：00～10：20（ZOOM）

エ. 移動支援事業

高齢者の移動手段の確保が課題となっている地域の支援を行うため、移動支援ネットワークづくりに取り組む。

【北神】藤原台地区のふれあい喫茶「おしゃべり木よう庵」参加者送迎（7/29より開始）

・実施状況：週1回、計23回（コロナ拡大により8～9月は休止）、対象者9名

オ. 地域の要支援者サポート事業

生活環境改善支援（ゴミ屋敷の片付け等）、不登校・ひきこもりの人等、福祉課題を抱える世帯への支援を関係機関と連携して行う。

a. <ひきこもり・不登校の人への送迎支援>

ひきこもり・不登校の人や家族の居場所「ふらっとホーム」や、ひきこもりの人の居場所「ふらっとカフェ」のイベントが、「ふれあいの里おくっちょ」（長尾町）で開催（区社協主催）される際に、神鉄道場駅から会場間の参加者の送迎を行う。

また、区社協が支援をしている不登校・ひきこもりの人への軽作業の提供や活動先として受入れを行う。

〔ふらっとホーム等参加者の送迎支援〕

・実施状況 5回（4/7、8/4、10/6、11/17、12/1）各回水曜日

b. <ひとり親家庭交流会への支援>

- ・行事名：春休み親子収穫体験&交流会（主催：区社協）
- ・日時：令和4年3月26日（土）13:30～16:00
- ・場所：神戸フルーツ・フラワーパーク、大家農園
- ・内容：親子でいちご収穫体験や子育てについての情報交換
- ・参加者：7世帯（親7名、子11名）
- ・協力内容：託児等への職員派遣・おもちゃ貸出・移送支援

③広報

- ・ほっとかへんネット KOBE・北の広報啓発リーフレットを作成
- ・区社協ホームページで広報

10 相談・援助事業の実施

(1) 生活福祉資金貸付事業（実施主体：兵庫県社会福祉協議会）

経済的に自立が困難で、他の福祉制度等が利用できない心身障がい者、高齢者などの要援護世帯、離職者世帯等に対して資金の貸付相談、申込受付を行った。

また、昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う経済への影響を受け、休業・失業等により生活に困窮している世帯を対象に、新型コロナウイルス特例貸付（緊急小口資金・総合支援資金）の貸付相談、申込受付を行った。

①相談件数（特例貸付含む）

	令和2年度	令和3年度	比較増減
北区	9,056	4,404	△4,652
北神区	2,834	1,859	△975
合計	11,890	6,263	△5,627

②一般貸付 貸付決定状況（令和3年4月～令和4年3月決定分）

（単位：円）

資金種類	北区		北神区		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
福祉資金	7	381,000	1	1,060,000	8	1,441,000
教育支援資金	17	24,126,800	14	9,636,400	31	33,763,200
緊急小口資金	1	100,000	1	30,000	2	130,000
総合支援資金	0	0	0	0	0	0
不動産担保型生活資金	0	0	0	0	0	0
合計	25	24,607,800	16	10,726,400	41	35,334,200

③新型コロナウイルス特例貸付 受付状況 別紙のとおり

(2) 心配ごと相談所の運営

区民のよろず相談窓口として「心配ごと相談所」を設置し、日常生活上の様々な相談に応じ、助言や各種制度や関係機関の紹介等を行った。なお、緊急事態宣言発令中は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、職員が相談対応を行った。

①開設状況

〔開設日〕 北区：毎週火曜 13:30～16:00 北神区：第2・4木曜 14:00～16:00

〔開設日数〕 北区 50日 北神区 22日

〔相談件数〕 北区 40件 北神区 21件

〔相談員〕 民生・児童委員等 25人（北区 14人、北神区 11人）

②心配ごと相談所運営委員会の開催

心配ごと相談所の運営状況の報告と相談員の資質向上を図るため、下記の内容で開催した。

〔日時・会場〕 令和4年3月11日（金） 10:00～11:30 北区役所7階会議室

〔内容〕 報告：令和元年度、令和2年度心配ごと相談所の運営状況・事業報告について

研修：講義

ア. 神戸市におけるひきこもりの現状と支援について

講師：神戸市福祉局ひきこもり支援室 谷水 勇一 氏

イ. 神戸市のヤングケアラー支援について

講師：（一社）くらし支援ネット神戸 岩田 憲典 氏

(3) 成年後見制度利用の手続き相談室の運営支援

神戸市成年後見支援センター（運営：神戸市社会福祉協議会）が養成した市民後見人候補者が相談員となる「成年後見制度の利用手続き相談室」の運営支援を行い、成年後見制度の普及促進を支援した。なお、緊急事態宣言中は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため成年後見支援センターへの電話相談のみとし、来所相談は中止した。

〔開設日〕 毎月第2水曜日 13:30～16:00 〔相談員〕 市民後見人候補者 5人
 〔開設日数〕 11日 〔相談件数〕 11件

ともに支え合う心づくり、人づくり

1.1 ボランティア活動の推進

支援を必要とする個人、施設、団体にボランティアを紹介するとともに、ボランティア活動のすそ野を広げるための各種講座を開催した。

(1) ボランティア活動の支援・ニーズ把握

①相談・情報提供

ボランティア活動の依頼者、活動希望者からの相談、各種制度に関する照会等に応じ、必要な情報提供を行った。

＜提供件数＞北区：3,103件 北神区：970件 計4,073件

②ボランティア登録者数（R3.3.31現在）

	個人	団体	合計人数
北区	435人	268団体(10,247人)	10,682人
北神区	86人	98団体(2,698人)	2,784人
計	521人	366団体(12,945人)	13,466人

③ボランティア紹介状況

	依頼件数			紹介件数
	個人	団体	計	
北区	5	38	43	56
北神区	4	11	15	17
計	9	49	58	73

<依頼内容>

活動対象	北区	北神区	計
児童	6	5	11
障がい児・者	9	3	12
高齢者	14	3	17
外国人	0	0	0
地域	5	1	6
施設・団体	7	1	8
その他	2	2	4
計	43	15	58

(2) ボランティア活動保険・助成の受付

兵庫県ボランティア・市民活動災害共済、移送サービス交通傷害保険、ボランティア活動等行所用保険の加入受付を行った。また、県民ボランティア活動助成、神戸市社会福祉協議会ボランティアグループ活動費助成等の受付を行った。

＜保険受付件数＞

	北区	北神区	計
ボランティア・市民活動災害共済	449	92	541
移送サービス交通傷害保険	5	1	6
ボランティア活動等行所用保険	70	46	116

(3) ボランティア講座等の開催

①ボランティア講座

ボランティア活動を始めようとする区民や、すでに活動をしているボランティアに講座を開催し、ボランティアの発掘や育成をおこなった。

講座名	開催日数	参加者数
傾聴ボランティア養成講座	2日	延べ46人
傾聴ボランティアスキルアップ講座 ※中止	-	-
傾聴スキルアッププチ講座	1日	17人
スクールボランティア入門講座 (北区)	3日	延べ35人
(北神区)	3日	延べ35人
スクールボランティア交流会	1日	17人
災害について考えよう～わたしにできる復興支援活動 写真洗浄ボランティア～	1日	10人
令和3年度手話講習会 (入門課程)	25日	20人 (延べ500人)
合計	36日	660人

②ボランティア交流会

今年度は、登録ボランティア交流会を新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、人数制限を設け、対象を団体のみに限定し、小規模で2回に分けて開催した。また、個々で活動をしている「すずらん電話ボランティア」を対象とした交流会も開催した。

交流会名	開催日数	参加者数
ボランティアグループ 元気アップ！交流会 (午前の部)	1日	10人
(午後の部)		22人
すずらん電話ボランティア交流会	1日	6人

(4) With コロナのボランティア活動支援

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により活動が困難になったボランティアに対し、インターネットの活用や新たな活動方法を提案し、ボランティア活動の可能性を広げ、活動再開を支援した。

①リモートコンサートの開催 (2回)

〔会場〕北神区文化センター

〔内容〕インターネットで会場と高齢者福祉施設を繋ぎ、音楽演奏を生配信

〔開催日〕令和3年4月15日(木)・8月18日(水)

②出演ボランティアの活動支援「ミニライブ at lunchtime」の開催 **新規**

〔会場〕すずらん広場 (ベルスト3階 神鉄鈴蘭台駅直結)

〔内容〕出演ボランティアを対象に、地域住民に楽器演奏や踊り等を披露する活動の場を提供した。

〔開催日時〕令和4年3月22日(火)・23日(水)・24日(木) 12:00～13:00

〔出演団体〕6団体 (1回2団体)

〔観客数〕1回30人程度 ※感染予防対策により人数制限有

③オンラインでの傾聴ボランティア活動の支援 **新規**

〔内容〕ZOOMを使ってオンラインで高齢者施設の入所者と定期的な傾聴活動

〔実施回数〕94回 (6月～3月)

〔利用者数〕定期的な利用者：4人、不定期の利用者数名

〔活動ボランティア数〕11人

(5) シニア世代のボランティア活動への参加促進

①「KOBE シニア元気ポイント」制度の推進に協力

登録説明会でボランティア活動についての心構えや、注意点などを説明し、高齢者福祉施設等におけるシニア世代のボランティア活動への参加を促進した。

〔登録説明会〕北区4回(6月・8月中止)・北神区6回

②ボランティア講座修了者の活動支援

ボランティア講座終了後、活動につなげ、活動を楽しみながら継続していくことができるよう傾聴ボランティア養成講座受講者でグループを立ち上げ、グループ運営や活動の場の開拓等、活動の支援を行った。

(6) ボランティア活動の広報・啓発

①北区ボランティアセンターだよりの発行

講座・イベント等の告知・報告、各種助成金の紹介、ボランティア活動保険加入の呼びかけ等区民のボランティア活動推進のための情報提供や啓発を行った。

〔発行回数〕年1回 A4版1ページ(区社協だより第65号に掲載)

〔発行日〕第62号：令和4年2月1日

〔発行部数〕60,450部

②ボランティア活動の紹介動画の作成 **新規**

〔内容〕活動の様子を動画や写真、コメントをいれた15分程度の動画にまとめ放映

〔会場〕すずらん広場(バルスト3階 神鉄鈴蘭台駅直結)

〔日時〕令和3年10月25日(月)・26日(火)、11月8日(月)・9日(火)

〔出演団体〕7グループ

12 福祉教育の推進

(1) 車いす・高齢者疑似体験セット等の貸出

①車いすの貸出

〔一般用〕保有台数：28台(北区：16台、北神区：10台、長尾・大沢連絡所：各1台)

貸出件数：166件

(北区：89件、北神区：76件、長尾連絡所：1件・大沢連絡所：0件)

〔福祉教育用〕保有台数：13台 貸出件数7件

②高齢者疑似体験セット等の貸出

小・中学校等にボランティアの講師を紹介するとともに、福祉教育に使用する機材の貸し出しを行った。

〈貸出件数〉高齢者疑似体験セット6件

13 福祉・人権啓発の推進

(1) 愛の輪・「心かよわす市民運動」事業

互いに違いを認め合い、尊重し合える地域づくりを進めるため、リーフレットの配布等により人権啓発を行った。

(2) 第10回北区健康講座の開催

区民が健康に関心を持ち、地域での健康増進を図るための取り組みを促すため、北区医師会、北区歯科医師会、北区薬剤師会、北区役所と共催で健康講座を開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。

14 善意銀行の運営

市民からの善意の預託を受け入れ、福祉施設・団体等へ払出しを行った。また、募金箱を区内の社会福祉施設、地域福祉センター、共同募金協力団体等の56カ所に設置した。

〈善意銀行残高(積立金含む)〉19,189,000円(令和4年3月31日現在)

(1) 善意銀行運営委員会の開催

[開催日] 令和4年3月14日(月) ※書面決議にて開催 出席者：運営委員5名

(2) 預託・払い出し状況一覧 別紙のとおり

※募金箱設置期間：令和2年12月～令和3年9月

赤い羽根共同募金の募金箱設置のため、9月下旬に一旦回収し、12月上旬に再設置

15 共同募金事業の推進 (赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金)

赤い羽根共同募金および歳末たすけあい募金運動に協力するとともに、配分金を下表のとおり配分・助成した。1～3月の運動拡大期間には、募金百貨店プロジェクトやテーマ型募金「ごはんばくばく募金」、イベント募金への協力を行った。

なお、令和2年度に新型コロナウイルス感染症拡大により、事業実施ができず助成申請を行わなかった団体の配分繰越金を兵庫県共同募金会の運動方針に基づき、単年度の新規事業として新型コロナの影響を受け生活に不安がある世帯や障害者等への支援に充てた。

※次年度への繰越金は、一旦兵庫県共同募金委員会に返還し、翌年度に改めて配分される。

県共募からの配分金 4,933,281 + 繰越金 1,221,522 = 配分・助成額 4,585,782 = 次年度繰越額 1,569,021円

《赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金配分・助成状況》 (単位：円)

区分	配分種別	配分・助成額	配 分 先
赤い羽根共同募金	福祉関係団体活動助成	522,880	・障がい児(者)福祉団体 (3団体) ・北区老人クラブ連合会 ・北区保護司会 ・北区更生保護女性会
	ひとりぐらし高齢者 ふれあい給食会活動助成	508,500	ふれあい給食グループ (29団体)
	高齢者相互見守り活動助成	179,480	高齢者相互見守りグループ (43団体)
	民間保育園助成	402,029	民間保育園 (17団体)
	地区社会福祉協議会活動助成	450,630	地区社会福祉協議会 (7団体)
	<期間拡大テーマ型募金> ごはんばくばくプロジェクト	150,504	子どもの居場所 (9団体)
	共同募金活動推進助成	603,622	北区共同募金委員会
	福祉啓発事業(区社協だより)	290,356	北区社会福祉協議会
	手話講習会助成	225,375	北区社会福祉協議会
	繰越金 あかはねパック あかはねマルシェ	1,252,406	生活困窮世帯等 (250世帯) 北区社会福祉協議会
計	4,585,782		
歳末たすけあい募金	施設配分金	690,000	社会福祉施設、障がい福祉サービス事業所 (27施設)
	地域配分金	2,938,406	地区社会福祉協議会 (8団体) *各地区社協の独自事業等地域の実情に応じて地域団体、施設等へ再配分
	計	3,628,406	

(参考) 共同募金実績

《赤い羽根共同募金》 *運動拡大期間の募金実績を含む (単位：円)

	神戸市	北 区	南 部	北 神
令和2年度実績額	54,631,133	6,656,393	4,080,820	2,575,573
令和3年度実績額	50,261,258	6,527,313	4,044,334	2,482,979
実績額対前年比(%)	92.0	98.1	99.1	96.4

《歳末たすけあい募金》

(単位：円)

	神戸市	北 区	南 部	北 神
令和2年度実績額	27,489,443	4,316,821	1,489,206	2,827,615
令和3年度実績額	26,838,505	4,068,543	1,357,888	2,710,655
実績額対前年比(%)	97.6	94.2	91.2	95.9

16 広報・啓発

(1) 北区社協だよりの発行

区内の地域福祉活動や福祉施設・事業所の紹介、本会の取り組み等の情報を掲載し、広く区民に配布した。

〔発行回数〕年1回 A4版 3ページ

〔発行日〕令和4年2月1日(第66号)

〔発行部数〕各60,450部

(2) ホームページの運営 <http://kita-shakyo.or.jp>

ホームページにおいて本会の事業、地域の福祉活動等の紹介、ボランティア講座の受講者募集、イベントの告知等を行った。

今年度は、掲載内容の大幅な修正を行い、ひきこもり・不登校の人の支援やこどもの居場所に関する情報等の拡充を図ったほか、北神事務所のページを追加して業務内容やアクセス情報等を掲載した。

(3) SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)の開設

区社協だよりやホームページによる広報活動に加え、幅広い年齢層に本会の事業や地域での様々な福祉活動を知ってもらう機会を増やすため、Facebook・Twitter・Instagramのページを開設し、各事業や地域活動の紹介記事や動画を掲載した。

【Instagram】



【Facebook】



【Twitter】



17 苦情処理

苦情解決に関する要綱に基づき、本会事業及び個人情報の取り扱いに関する利用者等からの苦情への対応を行った。

〔苦情解決責任者〕事務局部長・北神事務所長

〔第三者委員〕監事1名・評議員1名

〔苦情受付件数〕0件(うち第三者委員への報告・助言・立ち合い希望 0件)

令和3年度 ひとりぐらし高齢者等ふれあい給食会実施状況

(人)

	実施団体	実施回数	うち会食回数	うち配食回数	延参加高齢者数	うち会食参加者	うち配食参加者	延ボランティア数
1	山の街地区民児協 甲緑ふれあい食事会	21	0	21	707	0	707	116
2	桜の宮ふれあいのまちづくり協議会 ふれあい給食“さくら”	11	3	8	451	98	353	147
3	谷上ふれあい給食サービス	5	2	3	91	25	66	27
4	有馬ふれあいの食事会	11	3	8	271	64	207	65
5	花山すずらん会	2	0	2	88	0	88	21
6	ひよどり台ふれあいのまちづくり協議会 福祉部ボランティアグループ	6	0	6	207	0	207	65
7	大沢ふれあいのまちづくり協議会	24	0	24	295	0	295	96
8	泉台ほのぼの食事会	2	1	1	38	14	24	16
9	君影ふれあいのまちづくり協議会	11	0	11	584	0	584	72
10	長尾ふれあいのまちづくり協議会ふれあい昼食会	1	0	1	37	0	37	9
11	筑紫が丘ふれあいのまちづくり協議会	12	0	12	256	0	256	36
12	鈴蘭台ふれあいのまちづくり協議会	12	0	12	459	0	459	86
13	南五葉ひとりぐらし会食会	22	0	22	612	0	612	132
14	唐櫃ふれあいのまちづくり協議会	1	0	1	39	0	39	12
15	箕谷ふれあいのまちづくり協議会	18	0	18	515	0	515	103
16	八多ふれあいのまちづくり協議会	9	2	7	359	51	308	118
17	大池ふれあいのまちづくり協議会	4	0	4	181	0	181	36
18	道場ふれあいのまちづくり協議会	1	1	0	14	14	0	20
19	広陵町・小倉台ふれあい給食会	11	0	11	218	0	218	93
20	有野台ふれあいのまちづくり協議会	12	0	12	436	0	436	94
21	北五葉ふれあいのまちづくり協議会食事会	22	0	22	862	0	862	156
22	小部東ふれあいのまちづくり協議会ふれあい給食	12	0	12	357	0	357	81
23	淡河ふれあいのまちづくり協議会	1	0	1	20	0	20	11
24	藤原台ふれあいのまちづくり協議会給食サービス	12	0	12	575	0	575	133
25	星和台鳴子ふれあいのまちづくり協議会 福祉対策部会	0	0	0	0	0	0	0
26	生野高原ふれあい給食サービス	0	0	0	0	0	0	29
27	鹿の子台ふれあい昼食会	13	5	7	579	89	490	134
28	大原桂木ふれあいのまちづくり協議会 食事会はなみずき	3	0	3	59	59	0	18
29	山田ふれあい給食会	0	0	0	0	0	0	0
30	小部ふれあい給食会	1	0	1	40	0	40	22
31	藍那小河ふれあいのまちづくり協議会	3	3	0	37	37	0	25
32	日の峰給食会	0	0	0	0	0	0	0
33	北神星和台ふれあいのまちづくり協議会	12	2	10	192	34	158	119
	合計	275	22	252	8,579	485	8,094	2,092

令和3年度 児童館利用状況

児童館名	年間利用者数（人）								
	幼児	小学生	学童保育	中高生	大人	ボランティア	その他	合計	1日平均
桜の宮	2,173	580	4,751	3	2,970	15	145	10,637	36
甲緑コーナー			9,366		83	15	0	9,464	32
すずらんだい	2,500	1,061		2,275	2,184	195	248	8,463	29
小部コーナー			9,798		2,175	0	0	11,973	42
小部コーナー すずかぜ分室			5,755		1,587	0	0	7,342	25
鈴蘭台コーナー			10,736	0	0	0	0	10,736	37
鈴蘭台小学校 のびのびひろば		3,065			0	221	0	3,286	16
ひよどり台	1,116	604	11,419	92	9,407	122	388	23,148	80
からと	687	53	7,442	0	4,939	55	537	13,713	47
大沢	523	2,106	2,893	0	2,402	1	72	7,997	27
八多	866	1,042	3,143	1	2,155	213	369	7,789	27
長尾	1,121	1,854		465	1,010	125	516	5,091	17
長尾コーナー			24,891		6,849	5	0	31,745	109
北五葉	891	259	6,795	5	5,037	70	26	13,083	45
北五葉コーナー			2,998		8	0	1	3,007	10
有野	1,130	1,229	10,194	42	7,366	57	104	20,122	69
計	11,007	11,853	110,181	2,883	48,172	1,094	2,406	181,596	

※その他：トライやるウィーク、実習生、子育てコミュニティ事業などの参加者

生活福祉資金 新型コロナウイルス特例貸付 受付状況

1. 概要

- 新型コロナウイルスの影響により収入が減少した世帯に対し、令和2年3月25日より緊急小口資金及び総合支援資金貸付が受付開始となった。
- 受付期間は、当初令和2年7月末とされていたが、8度に渡る期間延長を経て、令和4年6月末まで延長となり、この度8月末までの延長となった。令和4年度は貸付を継続しつつ、償還免除を含む償還業務を並行して実施することとなる。
- また、当初は緊急小口資金と総合支援資金(上限3か月)の貸付のみであったが、途中で総合支援資金の延長(上限3か月/最大6か月)と再貸付(上限3か月/最大9か月)が開始された。
※総合支援資金の延長は、令和3年6月末、再貸付は令和3年12月末で終了した。

2. 特例貸付の種類

<緊急小口資金>

- 収入減少により緊急かつ一時的な生計維持のための貸付
- 貸付限度額 20万円以内

<総合支援資金>

- 収入減少や失業等により日常生活維持が困難な世帯に対し生活再建を行う間の貸付
- 貸付限度額 単身世帯：月額15万円以内を3か月間
複数世帯：月額20万円以内を3か月間
- 貸付期間 原則3か月間(6か月まで延長可)

3. 借入申込状況(令和3年4月1日～令和4年3月31日現在)

資金種別	申込件数	申請金額(円)
特例貸付 緊急小口資金	433件 (1,872件)	83,330,000 (341,270,000)
特例貸付 総合支援資金	385件 (1,242件)	204,650,000 (661,510,000)
合 計	818件 (3,114件)	287,980,000 (1,002,780,000)

※下段()は、令和2年3月25日開始～令和4年3月31日までの合計